

案内

青山学院フィリピン訪問プログラム報告会

相模原キャンパス

日時 7月3日(水) 12時40分～13時10分
場所 ウェスレー・チャペル

東日本大震災の被災地を覚えての祈祷会

被災された方々とご家族、復興のために尽力されている方々を覚え、共に祈りください。
7月11日(木)

青山キャンパス 本部礼拝堂 12時35分～13時5分
相模原キャンパス ウェスレー・チャペル2階 小礼拝堂 12時35分～13時5分

清里サマー・カレッジのお知らせ

日時 8月5日(月)～7日(水) 2泊3日
場所 清泉寮(山梨県北杜市高根町清里)
テーマ 「誰だってステキ女子 誰だってデキるMAN」
特別講師 山北 宣久(青山学院院長)
学内講師 教育人間科学部:河本 洋子
経済学部:黒沼 健
国際政治経済学部:本田 重美
宗教部長:伊藤 悟
宗教主任:大島 力、塩谷 直也、高砂 民宣、嶋田 順好、
森島 豊、福嶋 裕子、大宮 謙、西谷 幸介

参加費 13,000円(往復貸切バス代込)

参加申込締切:7月4日(木)各キャンパス宗教センター

詳細はパンフレットをご覧ください。

- 礼拝堂は、神に礼拝を捧げるための神聖な場所です。堂内では、私語を慎み、静粛を保つよう心がけて下さい。
- 飲食物の持ち込みは禁止です。携帯電話の電源は必ず切って下さい。礼拝堂内では脱帽して下さい。
- 礼拝の中で、「祈祷」の時には、目を閉じ、手を組み、頭を垂れ、祈りにふさわしい姿勢を取り、祈る人の言葉に集中して下さい。
- 礼拝とは、前奏、讃美歌、聖書朗読、説教、祈り、後奏までを含んだものを言います。説教が終わったとたんに退席するなど、礼拝途中での出入りは慎んで下さい。

青山学院大学礼拝週報

2013. 7. 1.
No. 13

神の国節第6週

聖書の人々 [13]

「ルツ」 Ruth

ルツは、ルツ記に登場する女性です。士師が世を治めていた時代、イスラエルが飢饉に襲われたため、異邦の地モアブに移り住んだ一家がいました。夫と妻ナオミと息子二人です。

モアブの地で夫が亡くなった後、息子二人はそれぞれに妻を迎えます。その一人がルツでした。しかし、モアブに十年住む間に、二人の息子も亡くなり、ナオミと二人の嫁だけが残されたのです。

厳しい試練の連続の中、ナオミは故郷であるベツレヘムに帰ることにします。旅の途中で二人の嫁にナオミは、自分の里に帰るように勧めます。ところがルツだけは強い決意でナオミと行動を共にするのです。ルツは「友」という意味ですが、その名のとおりに生きた女性でした。

その後、ルツはナオミの親戚であるボアズという人と再婚しますが、三代後にダビデが生まれます。イスラエル王国を確立したダビデ王の系譜には、異邦の女性の「共に生きる」姿勢があったことをルツ記は語っています。



今年度主題聖句

人にしてもらいたいと思うことは何でも、

あなたがたも人にしなさい。

(マタイによる福音書 第7章12節)